

## 制服検討ワーキンググループミーティング 第3回 6/23 (水) 16:30~

### (1) NHK取材に関する紹介

■■■さん/■■■さん ご来校

### (2) 各グループ調査中間報告

#### ①規則(校則)としての制服

・長野の記事 私服率が高い。その理由は、「自主性を求めて行っているから」 安保闘争の頃からの影響

・全国的な私服率(高校) 長野放送調査 岐阜ほぼ0% 長野50% 宮城26% 東京20%未滿・海外の私服率 アメリカ私服80% 日本 中国 韓国 イギリス オーストラリアは80%以上、制服を着用している。

アメリカは私服から制服に変わってきている。防犯上の理由による。金目のものを着用していると暴徒に狙われるから。

・制服と私服の経済的な差 私服を多く買わない想定でも、制服の方が経済的のことが多い。

(例) ファストファッションを3種類、3か月間着続けて、それを3年間続けた場合は、私服と制服の経済的な負担の差が同じになる統計もある。

#### ②ドレスコード(服装規定)及びマナーとしての着こなし

・着崩しについて 着崩したいという主張 個性を出したい。真面目にみ

られるのが…。←感情的な意見が多かった 着崩しは良くないという主張

そもそもルール違反。周りからの評価。

・今後の方針 今あるルールを守るべき。ただ時代にルールがあっているのか、検討する必要がある。

今後アンケートをしたい。

質問) 誰から見た「評価や品位」? ←第三者から見た「地域の方から…」でも、それが下がってしまうデメリットって?

#### ③多様性や特殊な状況への柔軟な対応

・多様性の中身は何? ジェンダー、個性、気候がある。「個性」の中に「ジェンダー」がある。より深く検討していくならば「個性」を調査していくのが良い。その中にジェンダーの問題も検討しながら。

本校にもスラックス履いている子がいる。聞き取りなどして客観的な情報がほしい。

・今あるルールの中で校則として意味があるのか。(例) 髪留め、体操服の色、カーディガンの色…。

- ・ジェンダーへの意識を生徒へ聞いてみたい。

(3) 今後の活動でやりたいこと

- ・「制服について考える週間」を行いたいという方向で調整する。全会一致で賛成。

候補：保護者期間中、文化祭準備期間中保護者の意見を取り入れやすい、文化祭の準備期間ならば活動もしやすい

2回に分けるなら、1回目「服装規定なし」、2回目「1回目の反省を生かした規定あり」もどう？終業式、始業式も私服？自分で考えていくスタイルは？

- ①保護者期間中（7/13～7/21）：2票
- ②文化祭期間中（8/27～9/8）：0票
- ③両方：7票 前半後半でアンケート2回実施

→実際には学校に協議して決定

〔その他〕

- ・外部の LGBT 関係の方（県の人権推進室）からの話
- ・他校調査、制服着用を自由にした先行実施校への調査（例）加納、羽島北など
- ・制服の良さや必要性を制服製作者との談話から聞く
- ・LGBTなど、当事者の方々からの話
- ・大学の教授、制服自由化を推進しているの方々からの話
- ・

(4) 今後の活動

| 日付       | 内容         | 備考       |
|----------|------------|----------|
| 6/30 (水) |            |          |
| 7/7 (水)  |            |          |
| 7/14 (水) | 菅公学生服さん来校？ | 保護者懇談    |
| 7/21 (水) | 全校生徒への報告会？ | 夏季休業前最終日 |

スクールポリシー 「荒野をひらく探究人」

- 【1】 自己の哲学の礎を築き、粘り強く物事に取り組める人材を育成します 【自分を啓く】
- 【2】 「知」に貪欲になり、主体的・創造的に探究できる人材を育成します 【自ら拓く】
- 【3】 多様な他者と協働し、課題解決できる人材を育成します 【ともに拓く】

